



伊予市長 中村 佑

新年あけましておめでとう
ございます。市民の皆さまに
は、輝かしい新年をお健やか
にお迎えのことと心からお慶
び申し上げます。また、日ご
ろは市政の推進に多大なご理
解とご協力を賜り、厚くお礼
申し上げます。

新「伊予市」といたしまして、
早や5回目の新年を迎えまし
た。昨年、地域と行政との役
割分担を示し、責任と権限を
明確にするため、自治基本条
例を制定いたしました。自治
基本条例は、地方分権が進展
する中で、自己責任と自己決
定に基づく自治体運営を進め
ていくための本市の自治の基
本ルールとなるものであり、
本市が目標に掲げる「自立を
目指す多様な地域が交流し共
生するふるさと」そして、「参
画と協働の郷(くに)」の実現
を目指し、新しい自治の仕組
み、行政経営の仕組みを確立

していくための基本理念とな
るものです。この自治基本条
例の趣旨に則り、まちづくり
に取り組んでまいります。

また、景気の後退、雇用不
安の増大といった状況の中
におきまして、総合計画に基づ
く具体的な施策を着実に実現
するためには、財源の確保と
限られた財源の有効配分とい
う難題をクリアしなければな
りません。行政改革大綱の下
行政評価制度、人事評価制度
補助金の見直しを一層推進し
てまいりたいと思えます。

さらに、地域の資源である
「食」と「食文化」をテーマとし
た伊豫國「あじの郷(くに)」づ
くり構想につきましても、実
現に向け取り組みを進めてま
いる所存であります。

安心して暮らせるまち、安
心して子育てができるまちと
するため、これからも市民の
皆さまの知恵とお力をお借り
しながら、全力で市政運営に
あたってまいりたいと考えて
おります。

最後に、市民の皆さまの更
なるご理解とご協力をお願い
申し上げますとともに、平成
22年が、皆さまにとりまして
幸多い年になることを祈念致
しまして、新年にあたっての
ご挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます



伊予市議会議員 若松 孝行

新年明けましておめでとう
ございます。

市民の皆様方には、輝かし
い希望に満ちた新春を健やか
にお迎えのことと心からお慶
び申し上げます。

旧年中は、本市議会に対し、
あたたかいご理解と絶大なご
協力を賜り厚くお礼を申し上
げます。

さて、年月は早いもので合
併から6年目を迎えようとし
ておりますが、市議会は昨年
4月の選挙から定数を1名減
じ、2期目の新しい議員構成
により、新たな気持ちで、市
勢発展のために、新たなまち
づくりを目指し、各種の施策
に取り組んでいるところでご
ざいます。

しかしながら、昨年、国に
おきましては、政権が交代し、
大きな変革の流れの中で地方

行政を取り巻く環境も大きく
変化しており、本市におきま
しても経済、教育、福祉など
のさまざまな分野で影響が出
てくるものと思われま。こ
のような社会情勢の変化が著
しい時こそ、市民の代表とし
て、議会の果たすべき役割は
ますます重要なものになって
まいります。

そのためには、私ども市議
会議員一人ひとりが更に自己
研さんに努めるとともに、多
様な民意の反映、市民の意見
集約を行う必要があります。今
まで以上に市民に信頼される開
かれた活力ある議会づくりを
目指さなければならぬと考
えるものです。

どうか今後とも、伊予市発
展のため一層のご支援、ご協
力を賜りますようお願い申し
上げるとともに、皆様方に
とって幸せの多い年となりま
すようご祈念申し上げます。
ご挨拶といたします。